

自然観察サークル10月ブログ 【10月定例会と25期生養成講座】

自然観察サークルの10月定例会は25期生の講座準備のための高松塚周辺の自然観察でした。定例会は10月10日、25期生養成講座は10月17日でした。



高松塚古墳近くのフジバカマの花壇にアサギマダラ・アオスジアゲハ・キアゲハ・キチョウ・ツマグロヒョウモンが来ていました。なかでもアサギマダラは優雅に舞い、止まってはゆっくりとフジバカマの花の蜜を吸っていました。本番の日、25期生講座でもやはり同じようにこれらの蝶を見る事が出来ました。優美な蝶でした。



私たち里山クラブ員は入会すると、1年間の養成講座を受講します。10月の定例会は、その受講生の自然観察講座のための準備定例会でした。

私たちが担当する自然観察講座は、ワークショップ形式で行います。講座生はグループで高松塚周辺地区の樹木を中心に自然観察をし、そのまとめを新聞づくりという形でします。私たちの役目は講座生の自然観察の手助けをする事です。



ススキの根元に生えているナンバンギセルの観察中。

25期生養成講座のルート確認をした後、準備運動をし、講座の下見&リハーサルの自然観察に出発しました。



講座では講座生に観察していただきたい樹木のある所を定点にして、担当のサークル員が樹木の説明をします。シラカシ・クスノキ・エノキ・クヌギ・ケヤキ・アラカシの木を定点にし、これらの木を重点に観察します。定点以外では案内役のサークル員が草木や昆虫などの説明をしながら観察していきます。以下の写真はリハーサル&コース確認中の写真です。





定点でのリハーサル



ナンバンギセルの観察中



昼食



観察採集したものを使って新聞づくり



以下の写真は定例会で観察できた草木や昆虫などです。アサギマダラがフジバカマの花畑で観察できたのがとりわけ嬉しかったです。



ツリガネニンジン



ツバキの実



捕食中のスズメバチ



イヌタデ



アカバナボロギク



アオスジアゲハ



フジバカマの花とアサギマダラ（写真清原さん）



スズメウリ



エノキ



ヒメアザミ



ナンバンギセル



ツルニンジン



ホトトギス



オミナエシ



シュウメイギク



コブシ



サネカズラ



ハギ



シラカシ

25期生養成講座10月17日(木)

以下は25期生養成講座の日の写真です。



シラカシの観察



クスノキの観察



エノキの観察



移動中



フジバカマの花畑とアサギマダラ



クヌギの観察



ケヤキの観察



秋の七草などの観察



ナンバンギセル

昼食後、午後は新聞づくりをしました。にぎやかに話しながらそれぞれの秋の新聞を作りました。天気にも恵まれ、楽しい一日でした。

